やさいかにくたくましく

野沢小学校学校だより No. 7

令和3年12月27日 学校長 小林 勉

TEL 0267-62-0109

URL http://nozawasho.sakushi.ed.jp/

2学期 ご協力ありがとうございました

◇ プールに歓声が響く中で始まった二学期。そして今寒風の中でも子どもたちは元気に活動しています。感染防止対策をした上での二学期。日々の授業、運動会、修学旅行、校外学習、授業参観等も無事実施することができました。いつも子どもたちは元気いっぱい。それぞれが育ちを感じさせてくれるたくさんの姿を見せてくれました。保護者の皆様、地域の皆様には様々な場面で子どもたち、学校を支えていただきました。ありがとうございました。



本に親しむ子どもたち 読書旬間 ご協力ありがとうございました

◇ 児童会が企画する「スマイルステージ」が毎日休み時間に体育館で行われてきました。自分の得意

なことやがんばっていることをみんなの前で発表します。教師が 指示するものではありません。出場は自由。ひとりで、クラスで 誘い合って。観客として見に行くことも自由です。ダンスやけん 玉、縄跳び、ピアノ、相撲…30以上の個人と団体?が発表してく れました。毎回ゆかいなサンタさんが司会として会場を盛り上げ、 たくさんの子どもたちが見に行き、応援したり拍手したり素敵な 時間となりました。

過日行われたコミュニティースクール推進委員会で、「小学校だけでなく、野沢中の生徒もとても元気になってきている。小学校とのつながりを感じている」とのご意見をいただきました。毎日の学習や行事、スマイルステージなど、自分からやってみようとする姿に子どもたちの力が発揮されていることを感じています。

◇ 児童、保護者、職員、地域の皆さんが一堂に会するPTAふれあい祭りは、今年も残念ながら中止となりました。そこで、PTA企画部の皆さんが企画し、千羽鶴にちなんだ「折り紙バルーン」を作っていただいています。一人ひとりの子どもたちの将来の夢や願いが書かれたバルーン。一年の始まりにあたりもう一度自分の夢を確かめてほしいと思います。折り紙バルーンのお披露目は1月11日始業式の日に行われます。

ミッキーマウスや夢の国ディズニーランドの生みの親であるウォルト・ディズニーは、夢をかなえる秘訣は「4つのC」だと言っています。

Curiosity - 好奇心 Confidence - 自信 興味を持ち探求しようとする心。 自分の価値や能力を信じること。 困難や失敗を恐れない心。

Courage - 勇気 Constancy - 継続

地道な努力の継続

切和95年に作られた野沢,

◇ 昭和35年に作られた野沢小の文集 に右の詩が掲載されていました。当 時5年生。今は70歳を超えていらっ しゃるでしょうか。

冬の道、霜柱を踏みしめて歩く。 道路の多くが舗装された今ではなか なか経験できないことかもしれませ ん。自然や季節、時候を感じる経験 は今の子どもたちこそ大切にしたい ものだと思います。 しもばしら ギラギラ ギラギラ

ホウカイ石をつみ重ねたような すばらしい しもばしら いったいだれが つくってくれたのだろう ふみつけてこわすのはもったいない と思っていたら 向こうの山から朝日がさしてきて からだが急にのくとくなった しもばしら とけてしまって もったいないなあ

(昭和35年 学校文集「ひろば」より 5年 金子さん)

年末の大掃除や年取りの行事、少しでもそれらに触れることができるといいですね。 2022年がよい年であることを祈念いたしております。よいお年をお過ごしください。

教頭の目

12/7(火)に野沢中学校の松島校長先生をお迎えし、 5,6 年生に情報モラル教育の講演をしていただきまし た。スマホやゲームなどに夢中になって「やめにくい」 「やめられない」と感じている児童が結構な割合でいる こと、やりすぎにより生活リズムが話れてしまうこと 学力にも大きな影響がでること、依存症や中毒になる場 合があること、個人情報が売られたり、悪用されること があること、写真の位置情報を知られストーカー被害に あう人がいること、いじめやトラブルにつながる事例が あることなどから、自分はどうすればよいのかを考えて 行動できるように、〈自立・自律〉することの必要性を学 びました。

関連して、私たち小学生をもつ親にとって気になる記 事を目にしました。以下、明治大学文学部教授の諸富祥 彦先生のお話です。

「近年問題となってきたネグレクトのひとつに、「スマ ホネグレクト」というものがあります。これは、親のス マホ依存症によって引き起こされるネグレクトのこと。 ただ、スマホネグレクトの場合は、子どもを完全に放置 しているわけではなく、たとえば食事中に親がスマホば かりを見て子どもとの対話が減るといった、程度として は通常のネグレクトより小さいものといえます。

しかしながら、スマホネグレクトも大きな問題をはら んでいることは間違いありません。家族の大切な対話の 場である食事中にも、親はスマホばかり見ているのです から、「お父さん、お母さんは自分のことを大事に思っ てくれている」という実感を子どもは得にくくなります。 そのため、いわゆる愛着、専門用語ではアタッチメ <u>---</u>トといいますが、**親子間における心の絆の形成が弱く なる**のです。

スマホネグレクトを受け続けた子どもは、**親から愛され** ている人間として穏やかに育つということも難しくな <u>る</u>でしょう。

数年前に出版された『ママのスマホになりたい』 (WAVE 出版)という絵本をご存じですか? これは、 スマホ依存症のお母さんに対する子どもの心の叫びを 描いた作品です。食事中でも、子どもではなくスマホが 気になってしまうという人がいれば、ぜひ一度読んでみ てください。あなたの子どもも、登場人物の子と同じよ うな寂しい思いを抱いているかもしれませんよ。

いま、幼い子どものなかに衝動をコントロールできな いという子が増えています。小学生になっても、嫌なる とがあると寝っ転がって「やだやだやだ!」とバタバタ と暴れ、いうことをまったく聞いてくれない3歳児のよ うな子どもが増加中なのです。

わたしが小学校の先生から聞いた例を紹介します。あ る低学年の女の子が手を洗っていると、水がはねて体に かかってしまったそう。途端に、その子は手足をばたつ かせながら、「いますぐ乾かせ!」といったのだそうで す。先生が「じゃ、向こうにいって乾かそうね」という と、今度は「いまここで乾かせ!」といって暴れたのだとか……。いま、こういう子どもが増えているのです。 わたしは、**このことにもスマホネグレクトが関連している**と考えています。子どもの情緒の安定には、子ども

が親に対して「ママ」と呼べば「なに?」と返してく れるという心のレスポンスが欠かせません。親がす そばにいてくれるという安心感のなかで、子どもの心 は安定していくからです。

それなのに、親がスマホに夢中で、子どもの「ママ という呼びかけに気づかない、あるいは上の空の返事 をしていたらどうですか? 子どもはつねに不安を 抱えることになり、自分の気持ちを持て余して、先に **抱えることになり**、自分の気持ちを持て余して、元は述べたような**かんしゃくを起こすような子どもにな** ってしまうのです。

そういう子どもは、ちょうどスマホが普及しはじめ た頃から増加しています。割合を見ても、スマホ依存症の親は10人にひとりくらいで、衝動をコントロー ルできない子どもも10人にひとりくらいと完全に一 致している。この数字からも、スマホネグレクトと衝 動をコントロールできない子どもの増加には強い関 連があると考えられます。

スマホネグレクトの問題を解決するには、 親自身が スマホ依存症を断ち切るしかありません。ただ、アル コール依存症と比べると、スマホ依存症を自覚するこ とは簡単ではありません。アルコールの場合は誰もが 体に悪いものだとわかっていますし、昼間からお酒を 飲むようなことがあれば、完全にアルコール依存症を 疑いますよね?

でも、スマホの場合、スマホ自体を悪いものだとは 考えませんし、スマホ依存症かそうではないかの線引 きも非常に曖昧なものです。わたしの調査では、大学 生の1日あたりのスマホ利用時間が6時間半でした。 それだけ、スマホが生活の深いところまで浸透してい ます。大学を卒業して結婚し、親になったからといっ て、スマホの利用時間を減らすということは簡単では ないでしょう。

、 そう考えると、**より自覚的に自分自身がスマホ依存** 症になっていないかと疑い、その利用時間を減らして いくよう考えるべきです。たとえば、スマホを使うの は、トイレに入っているときだけにする。「ちょっと トイレにいってくるね」といって、トイレの中でだけ スマホでの用事を済ませるというふうに制限するの です。

あるいは、子どもとの関係を思えば、「子どもの前で はスマホを触らない」というルールを自分に課すのも いいと思います。毎日、子どもと接することができる のは、子どもが 18歳や22歳になるくらいまでの限ら れた時間です。そのかけがえのない時間を大切にする ためにも、スマホの利用法を見直してみてください。」

帰宅して、気がつくとスマホを見ている自分がいま す。この記事を読んで、私自身も娘や妻から話しかけ られた時、スマホから目を離さないで応対したことも あったかもしれないと思い、反省しました。娘のため にもまず私から「自律」していこうと思います。みなさんのお家ではどうですか?

明日から冬休みです。家族一緒の時間が増える年末 年始。スマホから離れて親子一緒にできることをやっ 年炉。 スマハいら解れて親ナー船にてさることでしてみるチャンスです。 親子共に豊かな時間を過ごし、また3学期から元気にスタートしましょう。

本年も保護者の皆様のご理解ご協力のおかげで無 事、2学期の終業式を迎えることができました。あり がとうございました。よいお年をお迎えください。

12月下旬から1月の予定

27日(月)2学期終業式(4時間授業)

|年末年始休業12/28(火)~1/10(月)|

1月

4日 (火) 引落日9

10日(月)成人の日

11日(火)3学期始業式(4時間日課)

12日 (水) 4・5・6年スキー教室 [パラダ]

13日(木) 1年そり教室 [パラダ]

18日(火)児童会(1)

20日(木)児童会〔演説・選挙〕 PTA反省会

21日(金)幼保小連絡会②

25日(火)児童会〔反省〕

26日(水)CS運営委員会

29日(土)佐久重唱発表会